

# 箕面市障害者事業団 ニュース

令和6年(2024年)1月

## 新年のごあいさつ

はじめに、能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。いつどこで起こるかわからない災害に、日々の備えの大切さを実感しているところです。

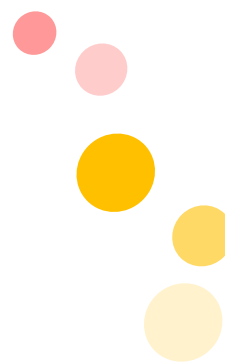
さて、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に「2類相当」から「5類感染症」に引き下げられ、社会経済活動が「コロナ禍以前」にようやく戻ってきたように思います。一方で、酷暑からいきなり「冬」になったかのような気候変動の影響に、体調の管理が大変な時代になったなあと思う今日この頃です（寒暖差の大きさが身にしみます…）。

昨年は、7月に新たに1号職員3名を採用しました。「環境クリーンセンター事務所」に2名と喫茶るうぷライフプラザ店に1名を配属し、それぞれ日々の業務を頑張っています。逆に、今年度末には2名の1号職員が定年を迎えます。本人の希望を尊重しながら「定年後」について、一緒に考えて行ければと思っています。

本年も引き続き、本事業団の運営諸般に対しまして皆様のご理解とご協力をお願いしつつ、恒例となりました「ニュースレター」をお届けいたします。ご一読いただければ幸いです。  
(事務局長 野田泰弘)

## この1年（令和5年）のトピックス

1. 環境クリーンセンターでの新規事業開始 (P.2)
2. 新人1号職員から一言 (P.2)
3. 勤続25年の節目に・・・ (P.3)
4. 箕面市障害者雇用支援センターの取り組み (P.3)
5. 豊能北障害者就業・生活支援センターの運営会議 (P.4)
6. 他にも・・・ (P.4)



# 箕面市障害者事業団

この1年、障害者事業団であった様々な出来事や取り組みについて、各部署から紹介させていただきます。

## 環境クリーンセンターでの新規事業開始



令和5年4月1日から「環境クリーンセンター事業」を開始しました。この事業では、市民や事業者が搬入する廃棄物の ①受付→受け入れ→分別→手数料の精算、②ペットボトルの減容、③資源化物の売り払い等を行っています。これまで実施してきたリサイクル事業、ビルメンテナンス事業と一体的に運営するため、新たに「環境クリーンセンター事務所」を設け、職員総勢31名で日々の業務を行っています。

本事業は、「障害者の職域拡大」に箕面市・荏原環境プラント株式会社・本事業団の3者で連携して取り組んでいます。また、円滑な運営への協力や助言を「箕面市環境事業有限責任事業組合」から受けています。さらに、安全に作業できるスプレー缶処理装置の開発では「山村築炉工業株式会社」、作業員の派遣では「箕面市シルバー人材センター」など、ほかにも多くの団体と連携して運営しています。

今後も様々な団体との連携を図りながら、安全第一で取り組んでいきます。

## 新人1号職員からひと言

いつも応援ありがとうございます。これからも頑張っていきます！！



竹中 勉さん

いつかは一人暮らしをしたいです。



三枝 真理さん

給料で「推し」のグッズを集めています。



藤原 みのりさん

先輩職員のように定年まで働きたいです。

# 令和5年(2023年)の取り組み

## 勤続 25 年の節目に・・・

こんにちは。車椅子のヒロシです。令和5年10月6日、大阪府雇用開発協会・大阪労働局主催の「永年勤続障害者表彰」に出席し表彰していただきました。当日は、企業等で勤める24名の受賞者一人ずつ、一段高い壇上で賞状を授与されました。私も緊張しつつ、とびっきりの笑みで、賞状と一緒に記念写真を撮りました。



緊張の一瞬

ここで一句 「賜わりし 表彰受くる 天高し」

職場から会場へ向うとき、車中からきれいな秋空を見て浮かんだ句で、季語は『天高し』です。

これからも、いろいろな手助けを借りながら感謝をしつつ、自分のペースで定年のその日まで仕事をしたいと思います。

また、私の生活の一コマを「ヒロシのつぶやき」と冠して本事業団のホームページ <https://minoh-loop.net/> で発信していますので是非ご覧ください。

( 文責：高田浩志 )



母と記念の1枚

## 箕面市障害者雇用支援センターの取り組み

コロナ禍で中止されていた合同面接会が再開されました。令和6年4月の雇用率引き上げに向けて企業が採用に積極的になっており、求人数が徐々に回復しつつあります。

そのような状況下、雇用支援センターでは、昨年度は10名が就職しましたが、今年度も企業で働きはじめた方が続々と出ています。また、令和3年1月に事業を開始した就労継続支援B型の利用者が、当センターの就労移行支援にステップアップするなど、就職を目指そうとする方たちの選択肢や、私たちのサポートの幅も、これまでより更に広がっています。

雇用支援センターは令和8年に開所30周年を迎えます。これからも、その時々々の雇用情勢等にアンテナを張り、利用されるお一人おひとりに目を向けて、引き続き企業就労へ向けての支援を行っていきます。



## 豊能北障害者就業・生活支援センターの運営会議

豊能北障害者就業・生活支援センターでは、豊能北圏域（箕面市、池田市、豊能町、能勢町）の障害福祉や商工労働の部局、ハローワーク、就労移行支援事業所、基幹センター、大阪府（障害福祉）に出席いただき、年に1度運営会議を実施しています。実績の報告、各委員から就労支援の現状や課題等を共有いただき、更なる支援力の向上を図る会議です。



今年度は豊中支援学校進路担当者をお招きし「支援を要する学生の実態と支援の変化」についてお話いただきました。印象的だったのは、中等部や高等部から一般校に進学する生徒が増えていることです。障害の有無に限らず進学の手がかりが広がっている一方で、就活のタイミングで、本人や家族、学校ではどう進める？頼れるところは？と苦悩されているそうです。障害の枠組み以外にも支援を求める人がいることがわかり、今後も垣根も超えて、情報を届けていきたいと思っております。どうぞお気軽にお声掛けください。

### ◇定年を迎えるお二人

ライブラ（みのおライフプラザ）で待っています！

左：森岡福子さん

右：東武司さん



### ◇4年ぶりのライブラまつりだ～！

10月21日（土）秋晴れの中、みのおライフプラザで歌って踊れるコンサートに屋台、ワークショップなど行い、多くの方に来場いただきました。



## あともがき

1月1日に発生した能登半島地震に関する情報に触れるたび、被害の大きさにただ驚くばかりです。被災された方々が早期に日常を取り戻されることを切に願っています。

## 箕面市障害者事業団ニュース

令和6年(2024年)1月

発行：一般財団法人 箕面市障害者事業団

〒562-0015 大阪府箕面市稲一丁目11番2号 ふれあい就労支援センター4階

電話 072-723-1210 FAX 072-724-3383 Email info@minoh-loop.net